

# ProMED-mail 情報 2017年 7月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH (厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>) に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
30日	インフルエンザ(H1N1) ミャンマー	7月始めに北部のチン州で10人が感染、8歳の少年が死亡。その後、流行拡大。7月27日現在、国内最大都市ヤンゴンで6人が死亡した。2009年H1N1パンデミック後、ミャンマーでも季節流行していたが、同ウイルス感染による死亡は、近年報告されていなかった。
26日	狂犬病 マレーシア	ボルネオ島のサワラク州セリアン地区で7月24日現在5人死亡した。うち52歳男性は、5月初旬に犬に咬まれ下肢筋力低下、しびれ、腰痛、意識混濁で6月上旬に入院。他の4人は4歳、5歳、6歳、7歳の小児だった。
26日	クリミア・コンゴ出血熱 セネガル	カンサテ県ファティック地区で、6月29日、26頭の牛の世話係である10歳の子供が発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、嘔吐、鼻出血の症状で受診。血清抗体価が上昇し診断確定。3ヶ月以内に市場で購入した2頭の牛が感染源とも考えられている。飼育する牛には多数のマダニが確認されている。
26日	重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 日本	2016年夏に野良猫に咬まれた50歳代の日本人女性が、咬傷10日後にSFTSで死亡した。SFTSはダニ媒介性感染症であるが、女性にダニ咬傷は認められず。血液接触によるヒトからヒトへの感染は報告されているが、動物咬傷でヒトに感染したとみられる事例はこれまでに無い。女性の感染源がネコであることは確定されていないが、世界で初めての可能性あり。
22日	クリミア・コンゴ出血熱 イラン	イスラム共和国の獣医組織の担当者は、イランで2017年3月21日以降、80人以上が感染したと述べた。また、Mehr通信社は同日以降、5人が死亡したと述べた。イランの関係者は2000年以降、少なくとも998人の感染が報告されている。首都テヘランの報告はなく、家畜の輸入がある東部の国境地域から報告されている。
21日	日本脳炎 香港	7月20日、保健局は1例の感染者を報告した。患者は男性で、5月10日から病院に入院していたが、入院中の7月6日に発症し、11日に脳脊髄液検査を行い20日に診断確定した。現在危険な状態。
21日	外来種の蚊 米国	米国のヒトスジシマカ侵入生息はカルフォルニアが主で、近年北部州へ侵入拡大。ネブラスカ、コネチカット、インディアナ、オハイオ、ミネソタ、ウィスコンシンでも発見。これら北部各州で群生息としては未確認。
17日	日本脳炎 台湾	7月16日、台湾南部の保健局は、台湾南部の嘉義県で57歳男性が感染し嘉義県では今年2例目の患者、台湾全体で今年14例感染したと述べた。男性患者は発熱、項部硬直、意識消失症状あり、集中治療室に入院。
15日	ラクロス脳炎 米国	オハイオ州マスキングム郡保健局は、4歳児の確定患者を報告した。ヤブ蚊が媒介するまれなアルボウイルス感染症で、感染者の多数は無症状である。初期症状は発熱、頭痛、悪心、嘔吐、疲労で、小児の重症例は脳炎、発作、昏睡、麻痺症状である。
14日	ポワッサンウイルス脳炎 米国	7月12日、ニューヨーク州保健局は2017年州内で1例目の感染疑い例を発表。サラトガ郡の住民で、5月に感染が疑われ6月に死亡した。このウイルスはダニに咬まれて15分で感染する希なダニ媒介性脳炎ウイルスである。2000年以降、州全体で24例感染し、うち5例死亡した。
13日	A型肝炎 米国	7月12日、カリフォルニア州サンディエゴ地域でA型肝炎流行により5人目の死者が発生。この流行で合計228人が感染しうち161人が入院。患者の7割はホームレスや違法薬物使用者である。A型肝炎感染者の2割はC型肝炎に感染している。公衆衛生局は、流行の原因となる食物、飲料、薬物を特定していない。
13日	髄膜炎菌性髄膜炎 フィジー	7月11日、保健省はオパラウ島のセントジョンズ大学で5人の患者を確定した。このうち1人の学生は、大学での流行後、今学期始めに死亡した。保健省幹部はWHOに働きかけ大学でのワクチン接種を支援すると述べた。
12日	ダニ媒介性脳炎 日本	北海道保健局は、道南に住む70歳代男性の感染死亡を発表。日本では3例目の感染で、2例目の死亡。この男性は6月中旬に高熱、転倒、意識障害で函館市内の病院に入院し、7月に死亡。ダニの咬傷は見られなかったが、血液検査で感染が確認された。
8日	流行性耳下腺炎 ニュージーランド	オークランド市では、2016年に35人の感染だったが、2017年に130人以上に増加している。患者の8割はワクチン接種していなかった。流行は続いており、市保健当局は子供にワクチン接種を行うため親への呼びかけを行っている。
8日	ハンタウイルス感染症 米国	7月6日、ワシントン州保健当局は州内で5人目の感染症例を発表。1999年にも5人の患者が報告されたが2016年まで5人以上報告されたことはなかった。